

# 子どもたちを水難事故から守ろう！

農業の開始とともにかんがい用水路に通水が始まり、それと同時に毎年痛ましい水の事故が起きています。土地改良区では、事故防止に万全を期し、啓もう活動を展開しておりますが、ご家庭でも日頃からお子さんを水路などに近づけない、遊ばせないように注意していただき、子どもたちを水難事故から守りましょう。危険個所には防護柵、立入禁止札などを設置しておりますが、お気づきの点がございましたら、ご連絡お願いいたします。また、用水路・排水路・農道にごみなどを捨てないようご協力ください。

水土里ネット深川 深川土地改良区  
☎ 0164-22-2166

水土里ネットちっぷべつ 秩父別土地改良区  
☎ 0164-33-2311



モー突進レポート

## SHOW TIME 翔たいむ vol.22



田村翔惟です。今回の翔たいむではバドミントンサークルの「シャトルフレンズ」の活動に参加させていただきました。

町の総合体育館で毎週木曜日の夜に活動している「シャトルフレンズ」は、30年近くの活動歴があります。かつて会員は20名ほどいましたが、現在は8名。人数は減りましたがとても活気があります。話を聞くと昔は、町で行われていた大会などにも参加していたそうです。

活動内容としてはただひたすら試合を行います。集まった人数でそれぞれ数字を選び、番号ごとに組合せを決め、試合形式は21点マッチで基本的には二人一組のダブルス。試合に当たっていない人は、シャトルがコートに落ちたかどうかを見るなど得点係をします。

まず、最初の試合では、僕も含め皆さん体を慣らしながらのプレーとなりました。2試合目以降は、真剣に点を取り合う試合となりましたが、相手が難しいショットを拾ったり、スマッシュが決まるとお互いにたたえ合ったりと和やかな雰囲気。

試合が進んでいく中、ひときわ僕



写真左 高城さん

## シャトルフレンズ

3/25 妹背牛町総合体育館

高城さんのプレーです。高城さんは難しいショットを軽々と拾ったかと思うと、相手が返しづらいところに落とします。「なぜ高城さんはこんな動きができるのだろう」と気になったので、しばらく観察してみました。そこで気づいたのは、高城さんはシャトルを打った後に次の動作へ移るのが他の方たちと比べると非常に速いので、ある程度の間ができ、動きに余裕が生まれるのではないかと思います。

そして、次の試合が回ってくると僕も高城さんの真似をしてシャトルを打った後の動作を意識してプレーしましたが、まだまだ高城さんのようにはうまくできません。次の動作へ移る意識も大切ですが、相手が次にどう返してくるのか即座に判断できなかったことと、そもそも僕にはラケットを扱う技術が足りていませんでした。

試合がすべて終わるころには疲れもありましたが、談笑しながら休んでいたのが楽しく過ごすことができました。「シャトルフレンズ」では若い人も募集しているようなのでぜひ参加してみたいかがでしょうか。



たまたまスマッシュが決まりました